

Windows 版 Cisco Jabber 12.8 リリース ノート

初版 : 2020 年 1 月 22 日

最終更新 : 2021 年 10 月 10 日

Jabber エンドユーザのコンテンツ (Cisco Webex ヘルプセンター)

Jabber クライアントに関する情報は、<https://help.webex.com/ld-n1uv5wq-CiscoJabber/Jabber> から確認できます。ヘルプセンターには、Jabber 機能の使用に関する記事があります。ヘルプセンターを使用して、個々の記事に関するフィードバックを提供したり、新しい記事を要求したりすることができます。

ヘルプセンターでの検索には、製品、リリース、アクティビティ、オペレーティングシステム、およびその他のカテゴリによって結果を絞り込むための一連のフィルターがあります。

ビルド番号

バージョン	ビルド番号
12.8(7)	12.8.7.57305 Build 307305
12.8(6)	12.8.6.55855 ビルド 305855
12.8(5)	12.8.5.55433 ビルド 305433
12.8(4)	12.8.4.54812 ビルド 304812
12.8(3)	12.8.3.53968 組み込み型 303968
12.8(2)	12.8.2.52982 組み込み型 302982
12.8(1)	12.8.1.52494 組み込み型 302494
12.8	12.8.0.51973 ビルド 301973

リリース 12.8(7) での変更点

このメンテナンスリリースにはセキュリティ更新が含まれています。詳細は問題を参照してください。

リリース 12.8(6) での変更点

このメンテナンスリリースには、セキュリティアップデートと安定性の改善に関する内容が含まれています。詳細は問題を参照してください。

Webex ミーティングへの参加時のセキュリティの向上

セキュリティを向上させるために、Jabber は Webex 会議に参加するときに会議クライアントを起動するようになりました。

リリース 12.8(5) での変更点

このメンテナンスリリースには、セキュリティアップデートと安定性の改善に関する内容が含まれています。詳細は問題を参照してください。

リリース 12.8(4) での変更点

このメンテナンスリリースには、セキュリティアップデートと安定性の改善に関する内容が含まれています。詳細は問題を参照してください。

リリース 12.8(3) での変更点

このメンテナンスリリースには、セキュリティアップデートと安定性の改善に関する内容が含まれています。詳細は問題を参照してください。

リリース 12.8(2) での変更点

このメンテナンスリリースには、不具合の修正が含まれています。詳細については、「警告」のセクションを参照してください。

インストール後に Jabber 診断ツールを無効にする

12.8 (2) 以前の Windows 版 Jabber リリースでは、Jabber 診断ツールを無効にできるのは、DIAGNOSTICSTOOLENABLED インストール引数が false に設定されたクライアントをインストールすることによってのみです。このリリースには、jabber-config.xml のツールを無効にするための DiagnosticsToolEnabled パラメータを追加します。詳しくはパラメータガイドを参照してください。

ボイスメール送信ボックスを無効にする

リリース 12.8 では、送信済みボイスメールを表示するためのオプションがユーザーに追加されました。クライアントは、サーバに定期的に要求して、[送信済み (Sent)] ボックスを更新します。この追加のトラフィックを削除するには、新しい DisableVoicemailSentBox パラメータを使用して、[送信済み] ボックスを無効にします。詳しくはパラメータガイドを参照してください。

リリース 12.8(1) での変更点

このメンテナンスリリースには、バグ修正のみが含まれています。詳細については、「警告リスト」を参照してください。

リリース 12.8 での変更点

H-264 高プロファイルサポート

H.264 コーデックのハイプロファイルのサポートが追加されました。ハイプロファイルでは、既にサポートされているベースラインプロファイルと同じビデオ品質を提供するため、使用される帯域幅が小さくなります。

デフォルトでは、Jabber はベースラインプロファイルを使用します。H264HighProfileEnable パラメータを使用すると、ハイプロファイルが有効になります。

Microsoft Office 2019 サポート

Windows 版 Jabber の Microsoft Office 2019 デスクトップアプリケーションのサポートが追加されました。

コールパーク機能のサポート

デスクトップクライアントのコールパーク機能のサポートを開始しました。以前のリリースでは、モバイルクライアントでのみコールパークがサポートされました。

マルチラインの各回線の着信音の分離

マルチラインサポートが強化され、ユーザは設定された各回線に異なる着信音を割り当てることができます。一部の回線からの音声通知を使用しない場合は、新しいサイレント着信音を割り当てることができます。

音声デバイスの優先度

新しく登録された音声デバイスを最も高い優先順位に指定するか、現在の音声デバイスを引き続き使用するかを選択できます。この、各音声デバイスを初めて登録するオプションは、Jabber でのみ実行できます。そうでない場合、Jabber は、デバイスの優先度が一番高い利用可能なデバイスを使用します。音声の詳細設定で、デバイスの優先順位を変更できます。

管理者は、HeadsetPreference パラメータを使用してこの動作を指定できます。これにより、新しく登録されたデバイスが優先順位リストの先頭に置かれます。ただし、ユーザごとに、音声設定でこのオプションを上書きできます。

IM 専用画面共有

展開で IM 専用画面共有が許可されている場合は、BFCP ベースの共有が無効になると、[画面共有] ボタンによって IM 専用画面共有が開始されます。ボタンをクリックすると、Jabber はデフォルトで BFCP を使用します。BFCP が利用可能でない場合、Jabber は IM 専用画面共有を開始します。BFCP 共有とは異なり、全画面表示のみ共有できます。

通常、IM のみの画面共有は、元のコールが終了するまで続けられます。ただし、2つのコールを1つの会議としてマージした場合、IM 専用画面共有が終了します。



- (注) EnableP2PDesktopShareが FALSE の場合、IM のみの画面共有は使用できません。この場合、BFCP が利用可能でない場合、画面共有ボタンでIM 専用画面共有を開始できません。

チーム メッセージング モードのカスタム連絡先

Jabber チームメッセージングモードの展開で、カスタム連絡先の作成、編集、および削除ができるようになりました。

既存のカスタム連絡先とカスタム連絡先グループを Jabber チームのメッセージモードの展開に移行します。移行では次のように動作します。

- 表示名のないカスタム連絡先は、移行されません。
- 共通アイデンティティ (CI) のユーザと一致する電子メールアドレスまたは電話番号を含むカスタム連絡先の場合、Jabber はカスタム連絡先を CI から通常の連絡先に変更します。連絡先用にカスタマイズした情報は削除されます。

デスクトップクライアント上で作成したカスタム連絡先も、モバイルクライアントで使用できます。ただし、モバイルクライアントからカスタム連絡先を作成、編集、または削除することはできません。

Cisco ヘッドセットの新サポート

Cisco ヘッドセット 730 シリーズの新しいサポートが追加されました。

[詳細設定] ダイアログには、一部の Cisco ヘッドセットに固有の設定が動的に設定されています。詳細については、<https://www.cisco.com/c/en/us/products/collaboration-endpoints/headset-700-series/index.html> を参照してください。

会話ウィンドウのグローバル ショートカットキー

新しい [Control+Alt+Z] ショートカットを使用して、未読の会話を開いたり、既存の会話ウィンドウを前面に移動したりすることができます。

送信された音声メッセージの表示

送信された音声メッセージを Jabber ボイスメールボックスに表示する機能が追加されました。

この機能を有効にするには、管理者が Cisco Unity Connection 管理のメッセージ設定ページで、[送信済みメッセージ: 保持期間(日)] を設定する必要があります。

Webex Control Hub での Jabber 分析



- (注) このリリースノートでは、Jabber の展開に影響を与える Webex Control Hub の新機能について説明しています。これは Control Hub の変更なので、どのような Jabber のリリースでもこの機能にアクセスできます。

導入環境で Webex Control Hub が設定されている場合は、コントロールハブを介して Jabber 分析にアクセスできます。この機能は、次の展開モードで使用できます。

- オンプレミスと完全な UC
- オンプレミスの IM のみ
- オンプレミスの電話専用
- Jabber と Webex Messenger

Jabber 分析では、次のような、重要なパフォーマンス指標 (傾向含む) を提供します。

- アクティブ ユーザ
- 送信済みメッセージ
- Jabber で作成または受信した通話
- Jabber の 画面共有

詳細については、*Cisco Jabber* の機能構成ガイドを参照してください。

要件

Cisco Jabber 要件

多くの Cisco Jabber 要件は複数のクライアントタイプ間で共通です。クライアント固有の要件はリリースノートに文書化されていて、他のすべての要件は *Cisco Jabber* 用プランニングガイドに文書化されています。

Windows 版 Cisco Jabber のオペレーティング システム

次のオペレーティング システム上に Windows 版 Cisco Jabber をインストールできます。

- Microsoft Windows 10 (デスクトップ モード)
- Microsoft Windows 8.1 (デスクトップ モード)
- Microsoft Windows 8 (デスクトップ モード)

Windows 版 Cisco Jabber は、Microsoft .NET Framework または Java モジュールを必要としません。

Windows 10 のサービス オプション

Windows 版 Cisco Jabber は、Windows 10 の次のサービス オプションをサポートします。

- Current Branch (CB)
- Current Branch for Business (CBB)
- Long-Term Servicing Branch (LTSB) : このオプションでは、関連するサービスのアップデートが展開されていることを確認します。

Windows 10 のサービス オプションの詳細については、Microsoft の次のマニュアルを参照してください。 [https://technet.microsoft.com/en-us/library/mt598226\(v=vs.85\).aspx](https://technet.microsoft.com/en-us/library/mt598226(v=vs.85).aspx)



- (注) デフォルトで、Cisco Jabber は次のディレクトリに必要なファイルをインストールします。
- %temp%\Cisco Systems\Cisco Jabber-Bootstrap.properties ファイルおよび installation log
 - %LOCALAPPDATA%\Cisco\Unified Communications-Logs およびテレメトリ一時データ
 - %APPDATA%\Cisco\Unified Communications-Cached 設定およびアカウント クレデンシャル
 - x86 Windows 用の %ProgramFiles%\Cisco Systems\Cisco Jabber-Installation ファイル
 - x64 Windows 用の %ProgramFiles(x86)%\Cisco Systems\Cisco Jabber-Installation ファイル

デスクトップクライアントのハードウェア要件

要件	Windows 版 Cisco Jabber	Mac 版 Cisco Jabber
搭載されている RAM	2 GB RAM	2 GB RAM
物理メモリの空き容量	128 MB	1 GB
ディスクの空き容量	256 MB	300 MB

要件	Windows 版 Cisco Jabber	Mac 版 Cisco Jabber
CPU の速度およびタイプ	AMD モバイル Sempron プロセッサ 3600+ (2 GHz) Intel Core 2 Duo プロセッサ T7400 @ 2 (16 GHz)	Intel Core 2 Duo もしくはそれ以降の次のいずれの Apple ハードウェアのプロセッサ <ul style="list-style-type: none"> • iMac Pro • MacBook Pro (Retina Display モデルを含む) • MacBook • MacBook Air • iMac • Mac Mini
I/O ポート	USB 2.0 (USB カメラおよび音声デバイス用)	USB 2.0 (USB カメラおよび音声デバイス用)

CTI でサポートされるデバイス

ユニファイド コミュニケーション マネージャで、コンピュータ テレフォニー インテグレーション (CTI) でサポートされているデバイスのリストを表示するには、次のようにします。

1. シスコのユニファイド レポーティング ページから、[システム レポート (System Reports)] メニューから [ユニファイド CM 電話機能リスト (ユニファイ CM Phone Feature List)] を選択します。
2. レポートを開いた後、[機能] ドロップダウンリストから [CTI 制御 (CTI controlled)] を選択します。

制限事項と制約事項

すべてのデプロイメントでの制限事項と制約事項

Unified Communications Manager 12.5 (1) SU2 を使用した LDAP 資格情報配信

ユニファイド コミュニケーション マネージャ リリース 12.5(1)SU2 では、暗号化された LDAP 資格情報を サービス プロファイル に安全に渡すためのサポートが追加されています。この更新プログラムは、常に暗号化された形式でパスワードを保存し、送信することによって、ディレクトリへのアクセスを保護します。この変更には、ディレクトリ アクセス 認証、クライアント 設定ファイルのダウンロード、BAT インポート/エクスポート、アップグレード時の暗号化が含まれています。

この統一された CM リリース以降の Jabber 12.8 では、エンドユーザ認証の後、ユーザ プロファイルの一部として LDAP 資格をダウンロードすることによってこの機能を利用します。

Jabber 12.7 およびそれ以前のこの統一された CM リリース以降では、これらの資格情報をサービスプロファイルから使用することはできません。これらは、暗号化されたパスワードを Active Directory に渡し、それによって接続の障害が発生します。アップグレード済みの Unified CM を使用した Jabber リリースでは、ここに記載されているように jabber-config ファイルを使用して LDAP 資格情報を指定します。

詳細については、『Cisco Jabber の計画ガイド』の「Cisco Unified Communications Manager and Presence Service 12.5 (1) SU2」のリリースノートを参照して、LDAP サービスのアカウントに関するセクションを参照してください。

エクステンション モビリティを使用したデバイス名

エクステンション・モビリティが有効な場合、Jabberの管理対象デバイス・メニューには、電話タイプとユーザー名ではなく、電話タイプのみが表示される。

Cisco IP Communicator

Cisco IP Communicator は、ユーザがコールにデスク フォンを使用することを選択した場合、Jabber 上の制御対象デバイスとしてサポートされない。

マルチライン

Cisco Jabber は、異なるパーティションに関連付けられた同じ番号の二つの回線の設定をサポートしていない。

Cisco Jabber はどの回線からもコールを発信できないが、別の回線で着信コールが鳴っている。別の回線が鳴っている間、緑色の [発信 (Call)] ボタンは淡色表示になり、使用できない。ユーザーは、呼び出し音が停止するのを待つか、着信を拒否できる。

スクリプトを使用した貼り付け操作の許可

Jabber バージョン 11.8.5 以降では、**Windows コンポーネント > Internet Explorer > Internet Control Panel > Security ページ > のインターネットゾーン**で Internet Explorer に対して、スクリプトを使用したポリシーの貼り付け操作が有効になっている場合、コピー/ペーストで問題が発生する可能性があります。

シングルナンバー リーチ

バージョン 8.10.X よりも前の Cisco TelePresence Video Communication Server Control (VCS) では、編集可能な着信ルールを設定して、モバイルおよび Remote Access で Cisco Jabber を使用するユーザ向けにシングルナンバー リーチを有効にする必要があります。詳細については、Cisco Jabber 12.0 の機能構成ガイドのシングルナンバー リーチの有効化のセクションで制限を参照してください。

サインイン時のボイスメール クレデンシャル ポップアップ

ハイブリッド展開の Webex Messenger、CallManager、Unity Connection のすべてで SSO が有効化され、ボイスメール資格情報をクラウドに保存済みの場合、サインインプロセス中に、ユーザにボイスメールの [資格情報の更新 (Update Credentials)] ポップアップが表示されます。こ

それを回避するには、ボイスメール サーバアドレスをクラウドサーバで設定せずに、サービスプロファイルまたは jabber-config.xml ファイルでのみ設定する。

IBM Notes の連絡先検索

BM Notes の連絡先を検索するとき、検索文字の 1 つ目に「」または \ を入力すると、正しい連絡先を見つけることができません。

Real-Time Transport Control Protocol (RTCP)

Jabber は、無効になっていても RTCP パケットを送信します。RTCP は Jabber テレフォニーサービスの統合コンポーネントです。

画像をコピーできない

Jabber の会話で画像を右クリックして [コピー] を選択することはできません。イメージを強調表示し、右クリックしてコピーしてください。

Microsoft Outlook OST ファイル

断続的に Windows の Cisco Jabber は Microsoft Outlook OST ファイルにアクセスできません。この問題を解決するには、Jabber を再起動し、Outlook を再起動します。

プロキシの自動検出 (WPAD) の設定

Cisco Jabber は、Web プロキシ自動発見 (WPAD) プロキシ検出をサポートしていません。Cisco Jabber のプロキシ設定を構成する方法については、『Cisco Jabber のオンプレミス展開ガイド』の「プロキシ設定の構成」を参照してください。

着信転送

第三者への呼び出しを転送する場合は、転送を完了する前にサードパーティが呼び出しに対応する必要があります。現在、サードパーティをダイヤルし、(ブラインド転送とも呼ばれます) に接続への呼び出しを待っている間最初のパーティーを接続できません。

リリース 12.7 (1) より前は、Cisco Jabber は、転送中のコールが保留中であることを、ユニファイドコミュニケーションマネージャーに正しく通知しません。この現象が発生すると、Jabber を Cisco Finesse と共に使用した場合に、誤ったレポートが生成されます。

チャット返信とボイスメール プロファイルなし

ユーザーに構成されているボイスメールプロファイルがない場合は、チャット返信機能が動作しません。ユーザーが着信で [チャット返信 (Chat reply)] を選択した場合、着信は鳴り続け、[チャット返信 (Chat reply)] と [応答 (Answer)] オプションがグレーになります。CSCux75667 では、この制限を文書化しています。

Cisco AnyConnect セキュア モビリティ クライアント

Windows 版 Cisco Jabber は、Cisco AnyConnect セキュリティで保護されたモビリティ クライアント バージョン 4.0 以降をサポートしています。CSCuy14721 では、この制限を文書化しています。

Cisco Unity Connection ディスパッチ メッセージ

Cisco Unity 接続でディスパッチ メッセージの配布リストにメッセージと共に送信、このような方法で構成されている1つだけユーザーがそのメッセージに応答します。ユーザは承諾、拒否、またはディスパッチ メッセージを延期することができます。Windows 版 Cisco Jabber は、Cisco Unity Connection ディスパッチ メッセージをサポートしていません。CSCuw31908 では、この制限を文書化しています。

連絡先のグループへのメール

連絡先グループに電子メールを送信する際に、**[宛先 (To)]** フィールドに 2083 文字の制限があります。電子メールアドレスが長い場合や、受信者数が多い場合は、すべての連絡先が電子メールに追加されるとは限りません。2083 文字の制限の詳細については、<https://support.microsoft.com/en-ie/kb/208427>を参照してください。

場所の機能、複数ドメインのサポート

ここで次のような導入シナリオを検討します。

Cisco Unified Communications Manager IM and Presence Service のノードを展開すると、すべてのユーザーが単一ドメインのサポートにインポートされました。後でアドレス方式をディレクトリ URI (複数ドメイン対応) に変更しました。

ロケーション機能は、新しく追加されたドメインユーザーに対しては機能しません。最初のドメイン内のユーザーは影響を受けません。CSCuu63734 では、この制限を文書化しています。

ロジクール キーボード表示の変更

Logicool UC キーボード K725-C の内蔵ディスプレイには、着信コールの発信者またはデバイスの情報は表示されません。代わりに、シスコ ロゴが表示されます。

Microsoft Outlook のローカル連絡先とプレゼンス

連絡先が Microsoft Outlook 2010 と 2013、SMTP の電子メールアドレスの種類をローカル (カスタム) の連絡先に連絡先を追加するときの連絡先に手動で追加した場合、ユーザーのプレゼンスは不明です。この問題を解決するには、連絡先を削除して手動で追加し直し、メールアドレスの種類が Exchange (EX) であることを確認します。CSCuo57172 では、この制限を文書化しています。

Microsoft Lync 電話モード展開

Microsoft Lync と同じコンピューターで電話モードで Windows 版 Cisco Jabber を展開する場合、クリック-xの機能を無効にします。CLICK2X インストーラースイッチの詳細については、『導入ガイド』の「共通インストール引数」のセクションを参照してください。

Plantronics 製アクセサリおよびソフトウェア

通話管理、Jabber は、Cisco のプラントロニクス アクセサリを使用してインストール、プラントロニクスのハブがあれば確実に少なくともバージョン 3.5 がインストールされます。プラントロニクスのウェブサイトからプラントロニクス ハブ 3.5 をダウンロードします。

モバイルおよびRemote Accessを介したリモート デスク トップ制御

モバイルおよび Remote Access を介したリモート デスク トップ制御はサポートされていません。この制限については、CSCuz19139 を参照してください。

SAML シングル サインオンの制約

Cisco Unified Communications Manager サーバで SAML SSO を設定する場合、IP アドレスの代わりに完全修飾ドメイン名 (FQDN) を使用して、サーバー名を定義します。IP アドレスを使用する場合、クライアントは証明書が無効であることを示す警告メッセージを表示します。FQDN を使用するための要件は、埋め込み Internet Explorer ブラウザーがサブジェクト代替名 (SAN) 証明書の IP アドレスを検証できないためです。

同じ理由で、Cisco Unity Connection サーバーで SAML SSO を設定する場合、サーバー名を定義するために、IP アドレスの代わりに Cisco Unified Communications Manager Service プロファイルで完全修飾ドメイン名 (FQDN) を使用します。IP アドレスを使用する場合、クライアントは証明書が無効であることを示す警告メッセージを表示します。

認証情報の空白文字

空白文字および認証情報には、次のルールが適用されます。

- ユーザー名は、社内の展開内のスペースを含めることができます。
- ユーザー名は、クラウド ベースの展開にスペースを含めることはできません。
- パスワードは、すべての展開シナリオではスペースを含めることはできません。
- オンプレミス展開のユーザー名の最初と最後の文字はスペースにしないでください。このルールは、ディレクトリ ソースから同期のユーザー名もです。

Standard CTI Secure Connection ユーザー グループ

Windows 版 Cisco Jabber では、現在、Transport Layer Security (TLS) 経由での CTI 接続をサポートしていません。そのため、Windows 版 Cisco Jabber ユーザーは、Standard CTI Secure Connection ユーザー グループに属するときに、CSF デバイスからデスク フォンに切り替えられなくなりません。この制約については、CSCux83786 を参照してください。

.TIFF イメージは未対応

このリリースでは、ユーザーがアバターとして.tiff画像を持っている場合、Jabberは代わりにデフォルトのアイコン画像を表示します。個人アバターを使用するには、ユーザーは、jpg、bmp または png 形式などサポートされている形式で画像をアップロードする必要があります。

クリック-X 機能を Microsoft Outlook の連絡先で使用する

ディレクトリ ソースとして UDS を使用する場合ユーザーは、キャッシュファイルに既に存在する場合、Microsoft Outlook のユーザーをおのみクリック-電話と IM にクリックなどのクリック-X 機能を使用できます。ユーザーの Cisco の Jabber 連絡先リストでまたは以前検索、インスタントメッセージを送り、または、それら呼び出すユーザーまたは音声メッセージを残すことによって作成された Cisco の Jabber の歴史を持っている場合、誰かのキャッシュファイルが作成されます。

シスコのサポートされている文字 Jabber ユーザー ID/メールアドレス

次の文字は、Cisco の Jabber ユーザー ID/メールアドレスでサポートされます。

- 大文字 (A ~ Z)
- 小文字 (a ~ z)
- 数字 (0 ~ 9)
- ピリオド (.)
- ハイフン (-)
- アンダースコア (_)
- チルダ (~)

エクステンション モビリティ

Jabber は、クラスタ間の Cisco エクステンション モビリティ (EMCC) 機能をサポートしていません。

Cisco ヘッドセット 56x がサポートされていない Bluetooth の接続

Cisco Jabber は、モデル 56x Cisco ヘッドセットでの Bluetooth の使用をサポートしていません。USB-C ~ USB コネクタケーブルによって、これらのヘッドセットを使用できます。

複数の VoIP アプリでの Cisco ヘッドセットのサポート

Cisco ヘッドセットを使用して Cisco Jabber を使用している場合、そのコンピューターに Cisco Webex Teams や Skype for Business などの他の VoIP アプリをインストールすることはできません。

Cisco 700 シリーズヘッドセットを使用した Windows 10 のクラッシュ

Cisco 700 シリーズのヘッドセットを使用すると、Windows OS のクラッシュ (ブルースクリーン) が発生することがあります。これは、Windows 10 のバージョン 1803 以前のバージョンで発生します。この問題を修正するには、Windows 10 の最新バージョンに更新します。

ミーティング番号によるミーティング参加

Cisco Webex Meeting サーバを使用している導入では、Webex での参加時にミーティング番号を使用することはできません。代わりにミーティング URL を使用します。

Jabber からの Webex Meetings への参加

Jabber から Webex meetings に参加する場合、Webex サイトの免責事項が表示されることはありません。この制限は、会議アラームポップアップからの参加、または Jabber での **Webex** の参加の選択のいずれかに適用されます。

制限事項と社内展開の制限

Sennheiser プラグインに関するポート競合

Sennheiser プラグインを使用するコール制御は、デフォルトでポート 8001 を使用します。別のアプリケーションがこのポートを使用すると、問題が発生する場合があります。

この回避策として、EPOS SDK のポート番号パラメータを適切なファイル内の別のポートに変更することができます。

- Windows : %LOCALAPPDATA%\Sennheiser\SDKCore\PDS\config.dat
- Mac : /Library/Application Support/Sennheiser/SenncomSDK/secomSFSDK.dat



(注) これらのファイルの詳細については、Sennheiser にお問い合わせください。

Jabber をシャットダウンしてから、SDK のポートを変更します。次に、ポートを変更した後に Jabber を再起動します。

フェデレーテッドの連絡先の追加

フェデレーション連絡先を追加する場合、シスコでは、カスタムの連絡先としてではなく、会社の連絡先（ファイル > 新規 > 連絡先）としてフェデレーションからの連絡先を追加することをお勧めします。カスタムの連絡先としてフェデレーションからの連絡先を追加する断続的な存在の問題が発生することができます。この問題については、CSCuz59060 を参照してください。

Cisco Unified Communications Manager 11.0 でのユーザーのデバイス作成と設定

Cisco Unified Communications Manager 11.0 でユーザー用のデバイスを作成する場合、キーの順序を **RSA のみ**、**EC のみ**、または **EC 優先**、**RSA バックアップ** として指定できるようになりました。ただし、**EC のみ** オプションは現在 Cisco Jabber でサポートされていないため、これを選択すると、クライアントはサーバーへの接続に失敗します。

複数リソースのログイン

ユーザーがクライアントの複数のインスタンスに同時にサインインした場合、オンプレミス環境ではチャット機能は次のように動作します（複数リソースのログインについては、共通する導入シナリオで詳しく説明します）。

- 1 つクライアント変更カスタム可用性の状態 " に他のクライアント上でログイン。
- 場合 '呼び出し' 上から通話中に別の状態への可用性の状態を設定すると、可用性の状態は自動的に変わりません 'コール' 上に後続の呼び出し。

携帯電話の存在のためのトランクを SIP します。

リリース 11.5(3) から Cisco Jabber ユーザー電話の存在を確認する場合、シスコ ユニファイド コミュニケーション マネージャー、IM とプレゼンス サービス間の SIP トランクを構成する必要があります。以前のリリースでは、SIP トランクは電話の存在に必要ではありません。この制限については、CSCuz85578 を参照してください。

制限事項とクラウド展開の制限

エンタープライズ グループのユーザのブロック

ユーザーをブロックを妨げないブロックされたユーザーのステータス場合は企業グループの一員としてブロックされたユーザーが連絡先リストに表示されているから。たとえば、ユーザー A がユーザー B をブロックします。ただし、ユーザー A がユーザー B の連絡先リスト企業グループの一員として。その結果、ユーザ B はユーザ A のアベイラビリティ ステータスを表示できます。

インスタント Webex 会議の招待者

インスタント Webex 会議への招待者は、インスタント Webex 会議に参加する前に、Webex アカウントでプロビジョニングする必要があります。たとえば、ユーザー A は、Webex アカウントを持っていて、Jabber は、シスコからインスタントの Webex 会議を開始します。ユーザー A は、Webex アカウントを持っていないユーザー B を会議に招待します。ユーザー B は、Cisco Jabber の会議リンクをクリックすると、エラーメッセージが表示され、ユーザーがミーティングに参加できません。ユーザー B は、インスタントの Webex ミーティングに参加する前に、Webex アカウントでプロビジョニングする必要があります。この制約については、CSCux52068 を参照してください。

Jabber 間通話

Jabber 間の通話機能を使用時は、Internet Explorer 10 以上で実行することをお勧めします。Internet Explorer の以前のバージョンまたは Internet Explorer 互換モードでこの機能を使用してシスコ Jabber クライアント ログイン (非 SSO セットアップ) や Jabber する Jabber 呼び出し機能 (SSO セットアップ) で問題が発生することができます。

共通アイデンティティ ユーザ

Cisco Jabber に共通 Id に移行しているいくつかのユーザーの署名に関する既知の問題があります。ユーザ名とパスワードの入力時に、不正なユーザ名またはパスワードという旨のエラーメッセージが表示される場合、以下のナレッジベースの項目を参照してください。

<https://help.webex.com/en-us/yhq7pw/Reset-Forgotten-Password-in-Cisco-Jabber>

パフォーマンスと動作に関するメモ

Sharepoint 2016 のプレゼンス インジケータ

Jabber をログアウトすると、プレゼンス インジケータ アイコンがグレーアウトされ、Jabber に再度ログインした後に更新されない。

この現象は、Web ページを更新することで解消できます。これによって、正確なプレゼンス情報が表示されることを確認します。

サイレント (DND)

Jabber がデスクフォンを制御してはならない場合、サイレント (DND) がデスクフォンに設定されていると、Jabber クライアントのプレゼンス ステータスは変更されません。

この現象は、Jabber クライアントが設計どおりに機能していることを示します。ユーザの操作は必要ありません。

Jabber 間通話と Symantec ホスト IDS (HIDS)

Jabber 間通話は、Symantec HIDS のエラーをトリガーできます。

Symantec HIDS は、同じインターネットベースのサーバから 200 秒以内に 5 回の接続要求を受信した場合、インターネットベースのサーバからの接続を無効にします。たとえば、200 秒以内に 3 回の Jabber 間通話が Symantec HIDS をトリガーします。このとき、進行中の Jabber 間通話が削除され、600 秒の Jabber 間通話は無効になります。

このシナリオを回避するには、Cisco Jabber を Symantec 例外リストに追加する必要があります。この現象については、CSCuw32007 を参照してください。

HTML サニタイズコード

Jabber HTML サニタイズコードは、フィッシング攻撃の潜在的な乱用に対するため、XMPP メッセージペイロードの「マスクされた」リンクを許可しないように変更されています。セキュリティ上の理由から、これらのリンクは許可されなくなりました。

Jabber の管理者が、この機能拡張によって影響を受ける可能性のある潜在的なユーザを教育するようお勧めします。

会議のリマインダ

Cisco Jabber は、Cisco Webex Meetings のみのポップアップ リマインダを表示します。Cisco Webex Meetings のリマインダは表示されません。

Webex ミーティングの URL を変更した場合（たとえば、URL をフィルタするソフトウェアで）、ミーティングアラームまたは[ミーティング]タブから会議に参加しようとしても失敗します。この現象については、CSCux03658 を参照してください。

電話専用モードで会議のスケジュールボタンを無効にする

Outlook がインストールされ、MacCalendarintegration type パラメータが outlook に設定されている場合、[ミーティングのスケジュール (Schedule Meeting)] ボタンが表示されます。ただし、電話専用モードでは、ボタンは表示されません。

電話会議中の参加者の削除

ユーザは、非VDI展開でスマートフォン（CSF）デバイスを使用して通話する場合のみ、電話会議から参加者を削除できます。デスクフォン制御モードまたは拡張を使用して接続している場合は、電話会議から参加者を削除できません。

ビデオ コール

[ビデオの開始 (Start My Video)] ボタンは、コール接続後すぐに動作しません。ユーザは通話を開始してから約 6 秒間を待ってから、[ビデオの開始 (Start My Video)] ボタンをクリックする必要があります。この現象については、CSCuz06415 を参照してください。

エンタープライズ グループの連絡先解決

Jabber は、エンタープライズグループ内の連絡先を一度に全てではなく、一度に 1 つずつ解決します。結果として、エンタープライズ グループをユーザの連絡先リストに加える際—または、ローカル キャッシュを消去する場合—その上をホバーするか、または相互関与するまでは、各人のユーザ名とドメインしか見えません。

不具合

警告では予期しない動作について説明します。次の各項では、最新情報の取得方法について説明します。

バグのシビラティ（重大度）レベル

既知の不具合またはバグには、不具合の優先度を示す重大度レベルが設定されています。これらのリリース ノートには次のバグ タイプが含まれています。

- シビラティ（重大度）レベル 1 または 2 のすべてのバグ
- 重大度レベル 3 の重要なバグ
- 重大度レベル 6 の機能拡張要求を除く、お客様が発見したすべてのバグ

重要度	説明
1 壊滅的 (Catastrophic)	ほぼ一般的な状況において、システム全体が機能不全に陥る、または主なサブシステムの動作が停止する、またはネットワーク上の他の装置が妨害を受けるが、回避策がありません。
2 重大 (Severe)	重要な機能が使用できなくなり、回避策がありません。その他の機能および残りのネットワークは正常に動作します。
3 中程度 (Moderate)	異例の状況で機能不全に陥るか、重要度の低い機能がまったく使用できなくなります。または、その他の機能不全に陥りますが影響を小さくする回避策はあります。 ドキュメンテーションバグの最も高いレベル。
4 軽微 (Minor)	極めて異例の状況で機能不全に陥りますが、動作は基本的に特に操作しなくても回復します。ユーザは回避策を講じる必要はなく、パフォーマンスへの影響は許容範囲内です。
5 表面的 (Cosmetic)	システムの機能に対する悪影響はありません。
6 機能強化 (Enhancement)	新機能または機能改善に対する要求です。

バグの検索

ここに示されていないバグを検索するには、バグ検索ツールを使用します。

手順

-
- ステップ 1** バグ検索ツールにアクセスするには、<https://tools.cisco.com/bugsearch/search> をクリックします。
- ステップ 2** 自分の Cisco.com のユーザ ID とパスワードでサインインします。
- ステップ 3** 特定の問題の情報を検索するには、[検索 (Search for)] フィールドにバグ ID 番号を入力して Enter を押します。または、製品およびリリースで検索できます。
- 詳細については、バグ検索ページの右上にある [ヘルプ (Help)] をクリックしてください。
-

12.8(7) の解決済みの問題

Identifier	シビラティ (重大度)	見出し
CSCwc24382	3	Cisco Jabber のセキュリティ脆弱性：stream:stream タグを使用した XMPP スタンザのスマグリング

未解決の問題 12.8(5)

Identifier	シビラ ティ (重大 度)	見出し
CSCvm76932	2	Jabber for Windows 12.1.0/12.1.1 が setEnableInAMeetingStatus の更新を CUCM に送信しません。
CSCvj26171	3	Windows 10 の検索ボックスに Unicode 文字を入力すると結果に無効なデータが表示される。
CSCvn17374	3	Jabber が https リクエストを loginp.webexconnect.com IDP に送信します。
CSCvm44162	3	Jabber は、Cisco Unity Connection から 403 エラー レスポンスの取得中に再接続を試みます。
CSCvm76042	3	jabber-config.xml ファイルでプロビジョニングされていない場合でも、Jabber に [P チャット (Pchat)] タブが表示されます。
CSCvj58896	3	Jabber は、転送後も SRTP ストリームのロールオーバー カウンタと SRTP ストリームの SRC を保持します。
CSCvj58894	3	Jabber は、保留または再開後、SRTP ストリームのロールオーバー カウンタと SRTP ストリームの SRC を保持します。
CSCvi49056	3	検索フィルタが正確でないため、ディレクトリ検索に 5 秒かかります。
CSCvm83363	3	リダイレクトされた Expressway クラスタに最初にログインすると、失敗します。
CSCve40856	3	MRA 経由のコール (BFCP) 時に、[デスクトップの共有 (Desktop share)] ボタンがグレー表示になります。
CSCvk79498	3	HubWindowPlugin!TabButtonItem::CalculateImageSize で Jabber がクラッシュします。
CSCvn36100	3	Windows 版 Jabber の自動更新が電話モードで失敗します。
CSCvn59476	3	ピアツーピア ファイル転送では、Blank Chat IM セッション Jabber-Windows が発生します。
CSCvm85272	3	Jabber の [すべてのルーム (All Rooms)] タブには Jabber-windows がロードされません。
CSCvm84307	3	Jabber が Jabber-Windows で起動されると、常に MSVCR120.dll のエラー ポップアップが表示されなくなります。
CSCvm5498	3	Jabber-Windows でオーディオダッキングを有効化するときに Jabber がスタックします。
CSCvk23475	3	OpenSSL 2018 年 1 月の Jabber-Windows 用 Jabber-Windows の評価。

Identifier	シビラ ティ (重大 度)	見出し
CSCvh29610	3	前面カメラと背面カメラの Surface を切り替え、メモリ リークが一定時間ごとに Jabber-Windows で検出されます。
CSCvk48738	4	IM&P を使用した Windows 版 Jabber のユーザ認証がタイムアウトしません。

12.8(5) で解決済みの問題

Identifier	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvw96073	1	Windows 版 Cisco Jabber の任意のプログラム実行の脆弱性
CSCvw96075	3	Windows 版 Cisco Jabber の情報漏えいの脆弱性
CSCvw96079	3	Windows 版 Cisco Jabber のサービス妨害 (DoS) の脆弱性
CSCvx43270	2	証明書の解析時の Null 文字の不適切な処理
CSCvx36438	3	CEF ネットワーク制限のバイパス
CSCvx36433	3	Jabber クライアント ロボット メッセージクロスサイト スクリプティング
CSCvx36425	2	window.open による任意のコマンドの実行

12.8(4) で未解決の問題

Identifier	シビラ ティ (重 大度)	見出し
CSCvu27580	2	ユーザが Jabber で [共有を停止] ボタンを押すと BFCP 共有が間欠的に停止失敗します
CSCvu62704	2	ActiveControl enabled が有効化された大規模な CMS にホストされた会議での Jabber Windows の高い CPU 使用率
CSCvp28473	3	Jabber が、ウィスパーアナウンスメント (UCCE 機能) で初期音声の 300 ミリ秒を再生しない
CSCvs44353	3	Windows スタートアップを起動すると、PLT ヘッドセットプラグイン dll で J4W 12.7.1 がクラッシュする
CSCvs57616	3	Jabra Evolve 30 II でミュートボタンを押すと、Jabber Call ウィンドウにミュートインジケータが表示されない
CSCvs88159	3	Jabber チャットの形式が正しくありません

Identifier	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvt79915	3	Jabber 12.8.1 は同じ PC 上で複数のインスタンスを開くことができます
CSCvu25845	3	ユーザが Jabber ミーティングポップアップからミーティングに参加すると、シンボル (') が URL に追加されます
CSCvu38469	3	Jabber が「OpenSSL 内部エラーで、アサーションが失敗しました: 0」とクラッシュしています。
CSCvu40378	3	Jabber for VDI は、RDP が自動的に黒い画面を表示します。
CSCvu60143	3	Jabber では、1:1 スペースを右クリックしてもスペースを残すことはできません
CSCvu67532	3	Jabber のインストールエラー: programdata/application にある「Sennheiser」フォルダーにより、インストールが失敗しました
CSCvu96763	3	すべてのグループチャットメンバーの Jabber 連絡先写真の更新
CSCvv04594	3	誤ったパスワードを入力した後も常設チャットルームに参加しているように表示される
CSCvv17590	3	連絡先が表示名ではなく URI としてランダムに表示される
CSCvv48257	3	SIP 183 の後に 180 が続く場合、ローカルリングバックとリモートメディアの両方が聞こえる
CSCvv50578	3	JabberCallHistory がありません: ChangeClientUser は「PresenceDomain」が設定されていない状態で実行するべきではありません
CSCvv53586	3	Jabber では画面に表示される共有画面の赤色の輪郭が表示されない
CSCvr25302	6	ディレクトリグループを追加した直後に、連絡先の写真が表示されない
CSCvs58596	6	ハントグループ経由での通話時に Jabber ポップアップに表示されない元の番号

12.8(4) の解決済みの問題

Identifier	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvv88490	1	RCE 向け Cisco Jabber 相互サイトスクリプト
CSCvv88491	3	Cisco Jabber パスワードハッシュの窃盗情報の漏えい

Identifier	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvv88492	2	Cisco Jabber のカスタム プロトコル プロパティ コマンド インジェクション
CSCvw38030	1	Jabber クライアントのハイパーリンク置き換えによって処理されない空のタグで XSS が作成
CSCvw39218	3	Jabber クライアントのクリックジャック
CSCvw39231	3	ファイルをダウンロードして開くことができる Jabber クライアント Javascript の機能を確認する必要はありません

リリース 12.8(3) で未解決の問題

Identifier	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvu27580	2	ユーザが Jabber で [共有を停止] ボタンを押すと BFCP 共有が間欠的に停止失敗します
CSCvu62704	2	ActiveControl enabled が有効化された大規模な CMS にホストされた会議での Jabber Windows の高い CPU 使用率
CSCvp28473	3	Jabber は、ウィスパー アナウンスメント (UCCE 機能) で初期音声の 300 ミリ秒を再生しない
CSCvs44353	3	Windows スタートアップを起動すると、PLT ヘッドセットプラグイン dll で J4W 12.7.1 がクラッシュする
CSCvs57616	3	Jabra Evolve 30 II でミュートボタンを押すと、Jabber Call ウィンドウにミュートインジケータが表示されない
CSCvs88159	3	Jabber チャットの形式が正しくありません
CSCvt79915	3	Jabber 12.8.1 は同じ PC 上で複数のインスタンスを開くことができます
CSCvu25845	3	ユーザが Jabber ミーティングポップアップからミーティングに参加すると、シンボル (') が URL に追加されます
CSCvu38469	3	Jabber が「OpenSSL 内部エラーで、アサーションが失敗しました: 0」とクラッシュしています。
CSCvu40378	3	Jabber for VDI は、RDP が自動的に黒い画面を表示します。
CSCvu60143	3	Jabber では、1:1 スペースを右クリックしてもスペースを残すことはできません

Identifier	シビラ ティ (重 大度)	見出し
CSCvu67532	3	Jabber のインストールエラー: programdata/application にある「Sennheiser」フォルダーにより、インストールが失敗しました
CSCvu96763	3	すべてのグループチャットメンバーの Jabber 連絡先写真の更新
CSCvv04594	3	誤ったパスワードを入力した後でも常設チャットルームに参加しているように表示される
CSCvv17590	3	連絡先が表示名ではなく URI としてランダムに表示される
CSCvv48257	3	SIP 183 の後に 180 が続く場合、ローカルリングバックとリモートメディアの両方が聞こえる
CSCvv50578	3	JabberCallHistory がありません : ChangeClientUser は「PresenceDomain」が設定されていない状態で実行するべきではありません
CSCvv53586	3	Jabber では画面に表示される共有画面の赤色の輪郭が表示されない
CSCvr25302	6	ディレクトリグループを追加した直後に、連絡先の写真が表示されない
CSCvs58596	6	ハントグループ経由での通話時に Jabber ポップアップに表示されない元の番号

リリース 12.8(3) で解決済みの問題

Identifier	シビラ ティ (重 大度)	見出し
CSCvu25647	2	Jabber VDI は、ステータスを 1 分以内に変更します。
CSCvu33113	2	Jabber は CUCM への無効なアクセストークンがあるため、CTI 要求の送信を停止せず、CUCM 上で高レベルの CPU の使用が発生します
CSCvu64467	2	J4W 12.8 VPN は、電話サービスに登録されていません。
CSCvu71173	2	Windows 版 Cisco Jabber メッセージを使用して、任意のコード実行の脆弱性を処理
CSCvu71188	2	悪意のあるリンクによる Jabber センシティブデータの漏えい
CSCvu74172	2	Jabber-Plantronics Savi 700 ヘッドセットデスクフォンモードでの接続の切断 (アクセサリマネージャーが有効)
CSCvu96368	2	Windows 版 Cisco Jabber プロトコルハンドラ コマンドインジェクションの脆弱性

Identifier	シビラ ティ (重 大度)	見出し
CSCvu71180	2	を細工されたチャットメッセージを介した Jabber センシティブデータの漏えい
CSCvt01967	3	Webex アカウントなしで Webex Meetings にサインインしている場合は、[ミュート] ボタンを制御できません
CSCvu30275	3	別のアプリに切り替えた後、Jabber がアクティブウィンドウになることはありません
CSCvu37567	3	チャットバブルは、CMS cospace への Jabber のコール時には表示されません
CSCvu48152	3	常設チャットルームの更新は、常設チャットルームの拡大数としてタイムアウトします
CSCvu54694	3	システムトレイにある場合、Jabber はタスクバー上で点滅しません
CSCvu61316	3	着信コールによって Jabber が「+phone mode」のときに番号ではなく、SIP uri を表示します
CSCvu61968	3	チームモードの Jabber 12.8.1.302494 がファイルを無効にしてスクリーンショットを共有する
CSCvu73173	3	ForceLogoutTimer では Oauth トークンストアが消去されません
CSCvu99870	3	SfB または Lync クライアントからのチャットメッセージが、Jabber クライアントによって断続的にレンダリングされない
CSCvv04450	3	一時連絡先に対して利用可能な機能が動作しない場合にアラートを受信する
CSCvv04694	3	常設チャットルームの [更新 (Refresh)] アイコンが CJW のハイコントラストモードで表示されない
CSCvv10379	3	Ldap person レコードソースが VPN 接続後に正常にバインドされない
CSCvv15165	3	Jabber ウィンドウの左下隅に回線番号がない。
CSCvv45086	3	Jabber ver 12.8 のヘッドセットファームウェアアップグレードの問題
CSCvv51458	3	[Jabber ミーティング (Jabber Meetings)] タブに [Webex に参加 (Join in Webex)] オプションがない
CSCvu38455	3	AMX カメラで J4W がクラッシュ
CSCvu20056	3	CMS 会議への接続時に非機能的の許可ボタンが表示されません

リリース 12.8(3) の終了済の問題

Identifier	シビラ ティ (重 大度)	見出し
CSCvs42313	3	RDP 画面共有中に断続的に Windows の Jabber でクラッシュする
CSCvt93560	6	送信元側の UpdateCapabilities CAST メッセージでビデオフラッピング起きると、Jabber は送信を遅らせます。

リリース 12.8(2) で未解決の問題

Identifier	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvp28473	3	Jabber は、ウィスパー アナウンスメント (UCCE 機能) で初期音声の 300 ミリ秒を再生しない
CSCvs42313	3	RDP 画面共有中に断続的に Windows の Jabber でクラッシュする
CSCvs44353	3	Windows スタートアップを起動すると、PLT ヘッドセットプラグイン dll で J4W 12.7.1 がクラッシュする
CSCvs57616	3	Jabra Evolve 30 II でミュートボタンを押すと、Jabber Call ウィンドウにミュートインジケータが表示されない
CSCvs88159	3	Jabber チャットの形式が正しくありません
CSCvt79915	3	Jabber 12.8.1 は同じ PC 上で複数のインスタンスを開くことができます
CSCvt93560	3	送信元側の UpdateCapabilities CAST メッセージでビデオフラッピング起きると、Jabber は送信を遅らせます。
CSCvu20056	3	CMS 会議への接続時に非機能的の許可ボタンが表示されません
CSCvr25302	6	ディレクトリグループを追加した直後に、連絡先の写真が表示されない

リリース 12.8(2) で解決済みの問題

Identifier	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvt90771	2	ビデオコールを開始すると taa_h264decb_push_frame() の Jabber がクラッシュする

Identifier	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvt14775	3	ボイスメールが削除されても、Jabber 12.8 ボイスメール通知カウンターの影響はありません。
CSCvt35528	3	Jabber が保存された場所を見つけられません
CSCvt41136	3	コール履歴に誤った発信者名が表示される
CSCvt55321	3	Jabber チームメッセージング モードの連絡先移行プロンプトが表示されない
CSCvt58143	3	メッセージが作成、返信、全員に返信または転送される間に Jabber で送信済みのアイテムとボイスメールが同期されない
CSCvt61271	3	Jabber Windows がプロキシサーバの IP を Unity ボイスメール IP として使用する
CSCvt62545	3	[転送 (transfer)] をクリックすると Jabber の電話サービスがフリーズする
CSCvt81216	3	Polycom カメラが設定されているときに J4W がクラッシュする
CSCvt85597	3	PChat ルームリスト内の一部のルームにタイムスタンプが表示されない
CSCvt86138	3	「拡張と接続」を設定した RD が利用可能なデバイスの下に表示されていません
CSCvt89103	3	[プロトコルハンドラ] Ciscotel は、スペースで電話番号をサポートするときに問題が発生する
CSCvt90948	3	チームメッセージモードを使用する Jabber のオンプレミスでは、1 台のドライブから共有を使用するためのクラウドアカウントに接続できません
CSCvt94588	3	電話サービスは Jabber バージョン 12.8.1 では IPv6 に接続されません
CSCvt99050	3	LDAP 接続が再起動後に再接続されない
CSCvu05272	3	アプリのダイヤル ルールが使用されているときに J4Windows 12.8.1 UI で、チャットが一部の連絡先から開始できない
CSCvu08030	3	CTRL+Shift+D のキーボードショートカットの使用による Jabber 12.8 情報の漏洩

Identifier	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvu16402	3	ClearSearchButton を非表示にすると Windows 版 Jabber がクラッシュする
CSCvu20159	3	VCRUNTIME140.dll 内の memcpy 関数が原因で Jabber 12.8.1 がクラッシュする
CSCvt80399	6	Jabber が、Unity の定期的なポーリングと高負荷につながるすべての削除済みメッセージイベントを処理しない
CSCvu06716	6	Jabber は、2 つの IM アドレスを持つ Outlook 上の正しいプレゼンスを表示できない

リリース 12.8(1) で未解決の問題

Identifier	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvp28473	3	Jabber は、ウィスパー アナウンスメント (UCCE 機能) で初期音声の 300 ミリ秒を再生しない
CSCvs42313	3	RDP 画面共有中に断続的に Windows の Jabber でクラッシュする
CSCvs56364	3	会議 SSO 認証の場合に、ユーザごとに時間がかかり、Windows 12.7.0 版の Jabber がクラッシュする
CSCvs57616	3	Jabra Evolve 30 II でミュートボタンを押すと、Jabber Call ウィンドウにミュートインジケータが表示されない
CSCvt35528	3	Jabber が保存された場所を見つけられません
CSCvt41136	3	コール履歴に誤った発信者名が表示される

リリース 12.8(1) で解決済みの問題

Identifier	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvs80168	2	認識されないユーザがチャットグループに参加しています
CSCvs92884	2	Jabber へのサインアウトまたはサインインにより、ボイスメールで GET Vmrest メッセージが過剰コールされる
CSCvp57968	3	Jabber が履歴に転送番号の宛先を保存しません

Identifier	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvr78421	3	最新のビューの Jabber 12.7 で通話後に新しいチャットが開いてしまう
CSCvs40169	3	Jabber が、IPv6 との sip-oauth 接続の証明書を信頼しない
CSCvs49239	3	Jabber Windows 12.7.1 の従来の表示から最近の表示に切り替えたときにチャットの履歴が失われる
CSCvs57647	3	連絡先番号で接頭辞+が使用されている場合、Outlook のローカルの連絡先が着信通話で解決されない
CSCvs67713	3	アクティビティが PC で停止した直後に、プレゼンスステータスが「退席中」に変わる
CSCvs74731	3	ミーティングの [参加 (Join)] ボタンをクリックしたときに Jabber がクラッシュする
CSCvs79300	3	アクティブコントロール (UDT/IX) は、CMS のスペースから CCX 経由で Jabber へコールする際に使用できない
CSCvs88156	3	通話が終了しても、J4W の「アクティブコール」アイコンが [会話] タブから消えない
CSCvs93497	3	Jabber が、Expressway-VPN スイッチから移行を実行したときにセッション Cookie を再使用しない
CSCvt05408	3	J4W : authenticateError が、他のエラーコードを受信したときにリセットされません。[enableadlockprevention]
CSCvt10285	3	Jabber が、サインイン時または起動時にローカル IP アドレスをキャッシングしないため、ネットワークイベントの再接続になる
CSCvt11237	3	Windows 版 Jabber からの会議のスケジュールが、ホストと参加者にメール通知をトリガーしない
CSCvt17608	3	最初のインストール 12.8 クライアントでは遵守されない構成オプション
CSCvt20164	3	ForwardVoicemail メールパラメータを「いいえ」に設定しても反映されない
CSCvt22557	3	Windows 版 Jabber 12.8 のコールピックアップグループに特殊文字を使用できない
CSCvt36045	3	J4W : 全画面表示の Jabber ビデオコール中に [ツールバー] ボタンが半分にカットされる

Identifier	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvt37591	3	呼制御ストリップからの RDP 共有は画面の選択を許可する必要があります
CSCvt38965	3	最近の UI では、「会話を保存する (Remember my open conversations)」に関係なく、チャット会話を保持する必要があります
CSCvt43585	3	Jabber 12.7.1 コールの設定：コール用のデバイスは、サインアウトとサインインをしてから [マイコンピュータ] の使用を返します
CSCvs42143	5	連絡先の画像が、姓で複数の一致が返された場合に重複する。
CSCvg56521	6	機能拡張：J4W - パスワードが期限切れになり、LDAP で変更された後に再署名がない
CSCvs24544	6	Jabber 12.7.1 で複数ライン同時通話機能 (Join Across Lines) を無効にする必要があります。

リリース 12.8 で未解決の問題

Identifier	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvs92884	2	Jabber へのサインアウトまたはサインインにより、ボイスメールで GET Vmrest メッセージが過剰コールされる
CSCvp28473	3	Jabber が、ウィスパーアナウンスメント (UCCE 機能) で初期音声の 300 ミリ秒を再生しない。
CSCvs40169	3	Jabber が、IPv6 との sip-oauth 接続の証明書を信頼しない
CSCvs42313	3	RDP 画面共有中に断続的に Windows の Jabber でクラッシュする
CSCvs44353	3	Windows スタートアップを起動すると、PLT ヘッドセットプラグイン dll で J4W 12.7.1 がクラッシュする
CSCvs56364	3	会議 SSO 認証の場合に、ユーザごとに時間がかかり、Windows 12.7.0 版の Jabber がクラッシュする
CSCvs57616	3	Jabra Evolve 30 II でミュートボタンを押すと、Jabber Call ウィンドウにミュートインジケータが表示されない
CSCvs57622	3	Jabber が起動すると、予期しない Cisco ヘッドセット 532 ファームウェアの更新メッセージが表示される

Identifier	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvs93497	3	Jabber が、Expressway-VPN スイッチから移行を実行したときにセッション Cookie を再使用しない
CSCvt10285	3	Jabber が、サインイン時または起動時にローカル IP アドレスをキャッシングしないため、ネットワークイベントの再接続になる
CSCvs23062	4	連絡先のプロフィールを編集した後に「グループにコピー」オプションが表示されない

リリース 12.8 で解決済みの問題

Identifier	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvr26715	2	Jabber での電子メール連絡先詳細のアポストロフィ文字「'」が「'」と表示されている
CSCvr42648	2	自動ミュート機能が Windows 版 Jabber 12.5.0 および 12.7 で機能しない
CSCvs48285	2	Jabber で、コード CONNECTION_TIMEOUT_ERROR に関する問題があったユーザー一括クエリの再試行を停止できない
CSCvq11501	3	Windows J4W の Jabber は、MRA を介したフェールオーバーシナリオでアクセス トークンを更新しません。
CSCvrIMS1	3	VPN 接続が変更された場合、JabberWin - Softphone が再登録されません
CSCvr12341	3	Jabber 12.6 の顔文字ウィンドウはチャットウィンドウの背後に表示されるか、あるいはVDI 環境でまったく開かない
CSCvr32378	3	SQLite whereLoopAddBtreeIndex 拒否のサービスの脆弱性
CSCvr36499	3	OpenSSL ECDSA リモートタイミング攻撃の脆弱性
CSCvr36509	3	OpenSSL パディング オラクル情報開示の脆弱性
CSCvr61262	3	Jabber csf Windows は、CallManager グループ内にない cum サーバへのヘッドセットインベントリポストを送信します。
CSCvr75200	3	ユーザがサインアウトしてからサインインするまで、通話履歴の連絡先が表示されない
CSCvr76764	3	Jabber は sip-oauth 接続の証明書を信頼していません

Identifier	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvr82874	3	ユーザ ID が [再招待] で変更された場合、Jabber は BFCP を認証できない
CSCvr86141	3	外部スケールモニタへのチャットウィンドウの移動時に Jabber エラー "Jabber が動作しなくなりました"
CSCvr87501	3	Windows 版 Cisco Jabber 上のプレゼンスステータスを含む競合状態
CSCvs01312	3	Jabber - 近接画面共有画像がぼやける
CSCvs01667	3	Windows 版 Jabber 12.8 で IM プロトコルハンドラを呼び出ししても、グループチャットにユーザを追加できない
CSCvs07458	3	CTI ルートポイントからのコールに応答すると Jabber がクラッシュする
CSCvs12048	3	オフラインメッセージは [ポップアップ] として表示されますが、チャットウィンドウには表示されません。
CSCvs12504	3	Windows 版 Jabber Outlook タブに [セッションが期限切れになっています] と表示される
CSCvs12601	3	転送の実行後に Windows 版 Jabber がクラッシュする
CSCvs15590	3	enhanced_callcontrol_MD!Udt::Connection::Priv::scheduleUdt でのクラッシュ
CSCvs20247	3	Windows 版 Jabber で、スリープから再開した後、ボイスメールへの再接続ができない
CSCvs20255	3	Windows 版 Jabber 埋め込みブリッジが、レコーダへのオーディオストリーミングの送信に断続的に失敗する
CSCvs22917	3	Jabber が、保留実行後にビデオストリームの送信を停止し、REM ブラウザから再開する
CSCvs28158	3	Webex Meetings クライアントのダウンロードに関する VDI 環境の IO 読み取り/書き込みの問題
CSCvs29571	3	招待への応答で問題が発生するため、Jabber が電話会議中にフリーズする
CSCvs31210	3	Jabber ソフトフォン通話中に画面共有を停止しようとする、共有の停止ではなく通話がミュートになる

Identifier	シビラティ (重大度)	見出し
CSCvs31214	3	Jabber 音声ドロップダウンメニューが Jabber ソフトフォンでの通話中にちらつく
CSCvs47678	3	ボイスメールタブで [ボイスメールを録音] ボタンの代わりに Cisco Jabber 12.7.1 [ダイヤルパッド] が表示される
CSCvs49239	3	Jabber Windows 12.7.1 の従来の表示から最近の表示に切り替えたときにチャットの履歴が失われる
CSCvt13830	3	GetAdaptersAddresses() を使用した Jabber の問題により、ボイスメールの再接続が発生する
CSCvs21185	5	Jabber 12.7 ダークモード - ステータス ポップアップウィンドウの要求が読み取れない

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。